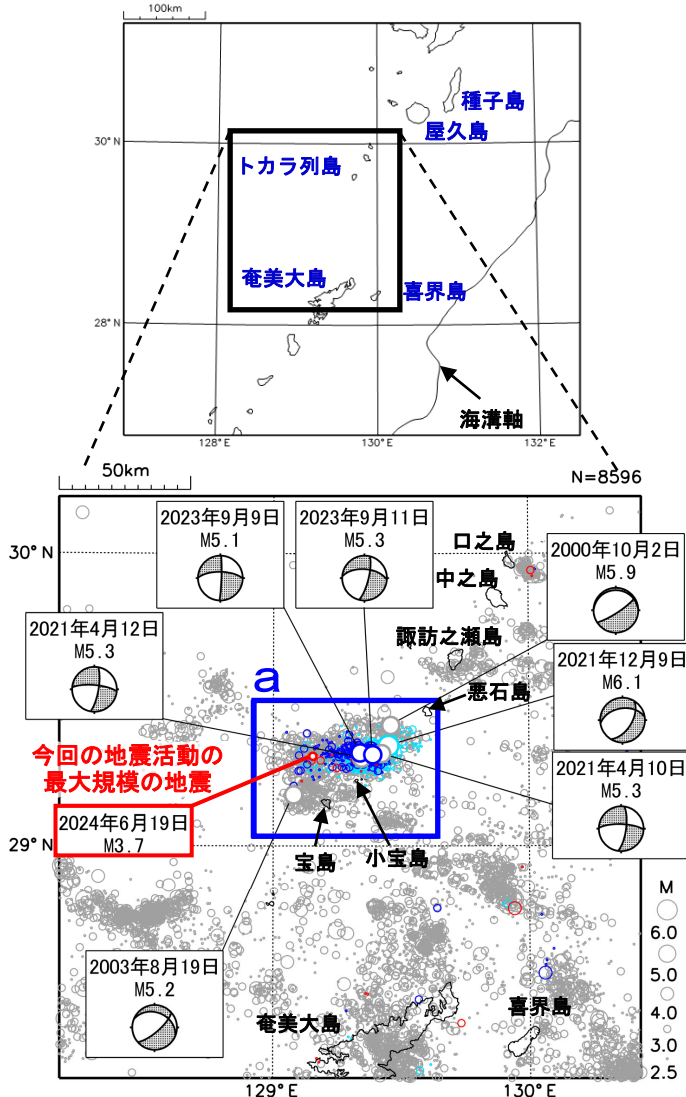
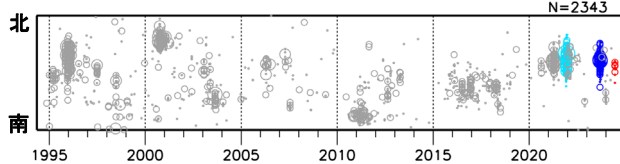


トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

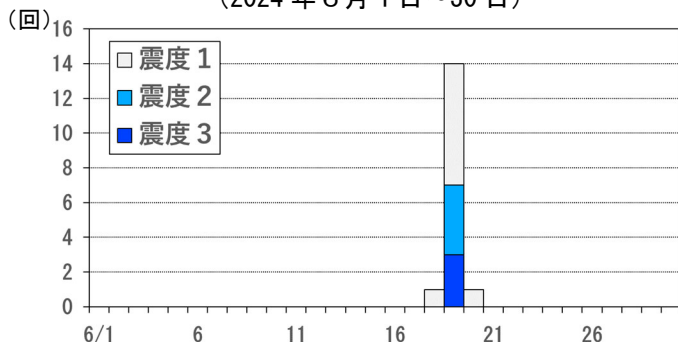
震央分布図
(1994年10月1日～2024年6月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2021年12月の地震を水色○で表示
2023年9月の地震を青色○で表示
2024年6月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



震度1以上の日別最大震度別地震回数図
(2024年6月1日～30日)

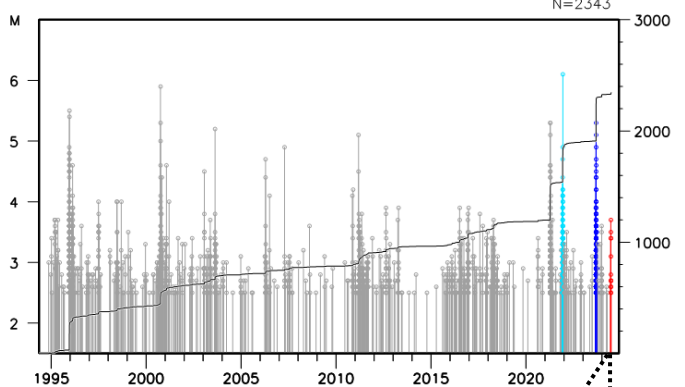


2024年6月18日15時頃から20日にかけて、トカラ列島近海（小宝島付近）でややまとまった地震活動がみられた。この期間、震度1以上を観測した地震は16回（震度3：3回、震度2：4回、震度1：9回）発生した。このうち最大規模の地震は、19日16時16分に発生した $M3.7$ の地震（最大震度3）である。今回の地震活動は陸のプレート内で発生した。

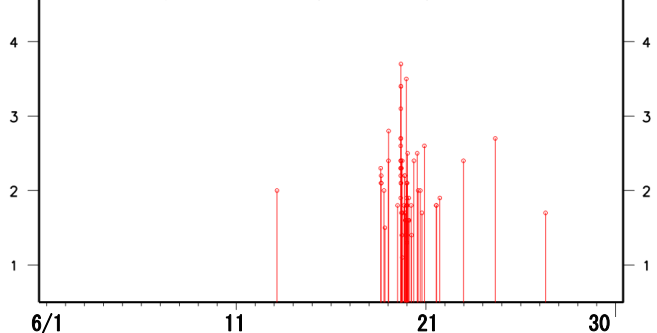
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。最近では、2023年9月に地震活動が活発となり9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回（震度4：2回、震度3：25回、震度2：82回、震度1：237回）発生した。このうち最大規模の地震は、9月11日に発生した $M5.3$ の地震（最大震度4）である。また、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）を最大とした活発な地震活動（震度1以上を観測した地震が月末までに308回）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。さらに、2000年10月2日に発生した $M5.9$ の地震（最大震度5強）を最大とした活発な地震活動では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破損1箇所などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

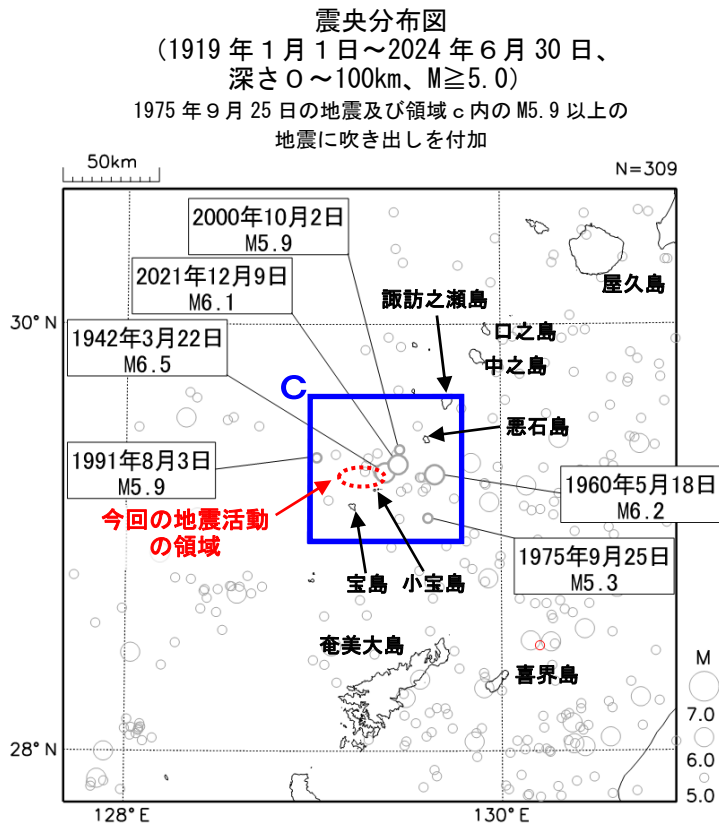
今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに120日間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（次ページ参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

領域a内のM-T図及び回数積算図



(2024年6月1日～30日、 $M \geq 1.0$ 、M-T図のみ)





1919年以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、1975年9月25日に発生した $M5.3$ の地震により、鹿児島県十島村小宝島で地割れの被害が、1972年7月7日に発生した $M3$ クラスの地震により、鹿児島県十島村小宝島で地割れや瓦のずれなどの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

